

令和3年度西区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
広げよう子育ての輪 子育て情報発信事業		西区役所子育て支援課			
事業目的	事業内容	活動指標	R1	R2	R3
区民が安心して子どもを産み育てられる次世代育成支援のまちづくり事業 世代間交流を増やし、人と人とのつながりを強める	子育てマップ及び西区子育てひろば「ほほえみルーム」案内リーフレットを作成、配布して子育ての交流の場などの情報をPRすることで、今まで行かなかった又は知らなかった場所に行ってみようと思う動機づけになり、特に、育児で家庭に閉じこもりがちな家庭が子育ての交流の場や相談窓口を知り利用することにより、子育てに対する不安や負担感が軽減されることが期待される。また、このことにより、子育て支援の関係施設全体の利用増につながり、西区域全体に子育て世代の交流の輪が広がる。	子育てマップ配布部数	4000部配布	3500部配布	3700部配布
		西区役所子育てひろば「ほほえみルーム」案内リーフレット配布部数	1000部配布	1000部配布	1000部配布
		ほほえみルーム延べ利用者数	12042人 (月平均1094人)	3782人 (月平均378人)	6764人 (月平均564人)
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
◎ 子育てマップ：西区内の未就学児年齢を対象とした総合的な子育て情報を掲載した冊子はなく、子育てマップにおいて子育て世帯へ提供、PRすることは、子育て支援サービスの一つであると言える。 ほほえみルーム案内リーフレット：地域子育て支援拠点事業の一つである区役所子育てひろばの利用を促進するために案内リーフレットを作成し、子育て世帯、子育て支援関係施設へ配布してPRする必要がある。	○ 事業主体は行政であるが、地域の子育てサロン等にも配架・PR・説明の際に利用してもらうことにより、各地域からの子育て情報発信の一助となっている。	◎ 子育てマップ：A2サイズ、カラーで西区内の地図を掲載し紹介する等ビジュアルに訴えかける構成となっており、区民の方から非常に見やすく便利であると好評を得ている。 ほほえみルームリーフレット：カラー刷でふんだんにルーム内の写真やイラストを入れ、親子で楽しめるイメージの仕上がりになっており、区民に興味を持ってもらうことができ、来館を促進して利用者増に寄与できている。	◎ 子育てマップ：西区の子育て情報を網羅したマップを作成することで効率的な情報提供が可能である。 ほほえみルームリーフレット：西区内の子育て関係施設へ配架したり、新生児家庭にも配布することで、効率よく、より多くの子育て世帯にほほえみルームを知ってもらうことができ、利用者増につながる。		
⑤自立発展性		総合評価			
○ 当面は行政主体での発行となるが、作成過程における情報収集を通じて地域との連携を深めることができています。	◎ 子育てマップについては、各関係機関の協力もあり、最新の情報へ修正し、新生児がいるすべての家庭へ助産師・保健師又は保育士が訪問の際に配布し、西区の子育て情報をくまなく周知することができた。また、地域の子育てサロン等に配架、PR、説明をしてもらったことで、情報を求める区民に適切に情報提供することができた。ほほえみルーム案内リーフレットについては、ほほえみルームへ初めて来られた方に配布するだけでなく、子育て支援課へ児童手当の新規申請に来所する新生児をもつ家庭にも配布し、利用者拡大を図ることができた。				
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 継続 見直し 廃止	子育てマップは、令和4年度も予算を計上し一部改訂増刷する予定。ほほえみルーム案内リーフレットは、令和4年度中に不足する見込みであるので、令和5年度に予算を計上し、一部改訂増刷の予定。				